

令和2年8月27日

# 貧酸素水塊速報 (2020年)

【発行】 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議  
 ○ 神奈川県水産技術センター ○ 内湾底びき網研究会連合会

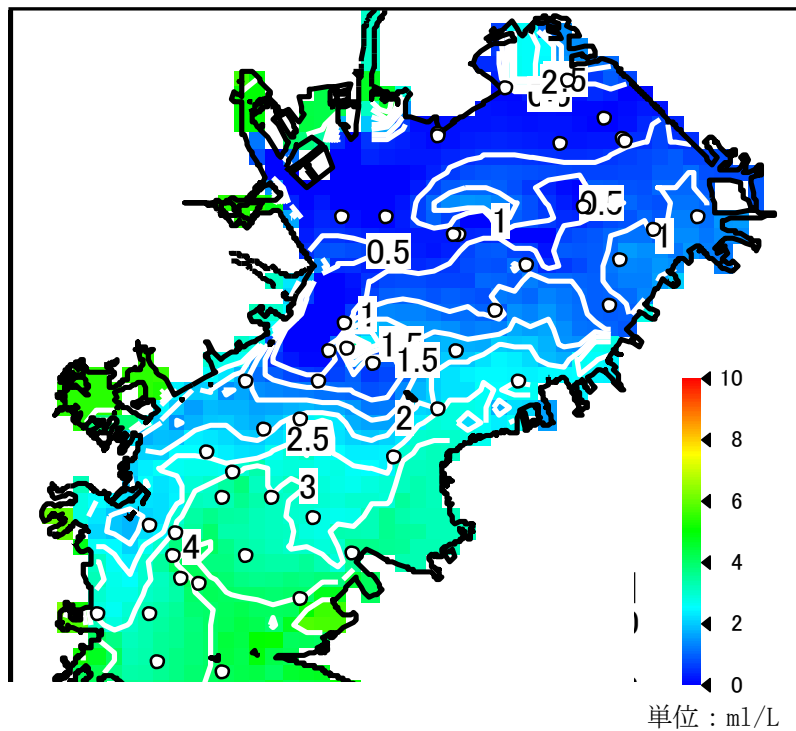
【協力】 ○ 千葉県環境研究センター 東京都環境局  
 第三管区海上保安本部 (国) 国立環境研究所  
 ○ モニタリングポスト(海上保安庁, 国土交通省 関東地方整備局)  
 (今回の速報は“○”の機関の観測データを使用して作成しました)

## 令和2年8月25日観測結果

貧酸素水塊は内湾北部から川崎沖にかけて広く分布していました。DOが0.5 ml/L以下のほぼ無酸素状態の海域が先週に比べて急拡大しています。内湾北部沿岸の底層でも確認され、前日の北東風により湧昇したと考えられますが、今後、南風に変わる予報のため、青潮発生の可能性は低いと考えられます。

水温は表層25~29℃、底層17~24℃です。

※内湾底びき網研究会連合会による調査結果です。調査に参加された方はお疲れ様でした。



底層の溶存酸素量分布(速報値)

酸素飽和度と溶存酸素量(DO)の目安		
酸素飽和度	溶存酸素量	備考
50%	2.5mL/L	貧酸素水塊
30~40%	2.0mL/L	魚類に影響
	1.5mL/L	貝類危険
	1.0mL/L	